



陽子の道政だより

80

2020年 夏 号

発行 平出陽子後援会

連絡先／函館市中島町2-8
北教組函館支部内
(☎ 33-5080)

第一回定例会

2020年度
一般会計・補正予算

**コロナ禍対策費のため
総額3兆3677億6700万円に
膨れ上がる**

北海道議会議員 平出陽子

二月中頃から日本国内を混乱させた「新型コロナウイルス感染症」も、今や全世界まで広がり、「パンデミック」とまで言われています。このウイルスを撲滅することは今のところできないので「共存」するしかなく、生活方式もこれまでのを大幅に変えなければならぬようです。

鈴木知事は「新北海道スタイル」と勢いよく宣言しましたが、政策を提案する「推進協議会」がそのスタイルとは、どんな場合に他県にない北海道らしいどんな具体策にするのか、まだ手探り状態です。どんな提案がされるのでしょうか。

私たちは「会議や授業のオンライン化」「在宅勤務の普及を」「四〇人学級ではなく少人数学級に」など、今回のコロナ禍を教訓としてできるところ改善しなければならないと痛感しました。

緊急事態宣言で行動の自粛が求められましたので、人や物の流れが滞りました。道は北海道経済を早く動かすため、大規模な補正予算の議会審議をしないで、専決処分し予算執行してしまいました。議会は重要補正予算なので審議を求めましたが、知事は聞く耳を持ちませんでした。その結果、議会質疑されると答弁がかみ合わなかつたり、具体的に決めていかなかつたり。とうとう「今後は議論を大切にする」と答弁せざるを得ない知事でした。まだまだ収束をみないコロナ禍ですの

で、各分野での議論が重要になります。

補正予算質疑をしなかつたため混乱している施策のひとつに「どうみん割」があります。北海道経済の活性化のため二年前にも発行した「ふっこう割」に準じて発行を企画しましたが、予算額が二三億円と僅かだったせいもあり各会派の議論が沸騰しました。

これって 変 でしょ？

① 「北海道花きの振興に関する条例」可決…8月7日が北海道花の日に。コロナ禍で苦しむ花き農家のためという趣旨には賛同しても、議員提案条例の場合はこれまでの各会派申し合わせ事項（各会派が議会質疑し、各会派それぞれ条文を修文する等々。）に反すると水面下でもめた。しかし今回自民党が無視し単独提案。変でしょ？道議会自民党的ルール無視は、国会の自民党と同じ？

② 新道議会庁舎内での喫煙問題は、どうなった？コロナ禍の問題でそれどころではないかのように、道議会自民党内部での議論はストップ状態らしい。このまま立ち消えになるのか？スルーしたかのように思わせして、また再燃するのか？これって、変でしょ？

第2回定例会で採択された決議・意見書

- ◎新型コロナウイルス感染症対策の強化等を求める意見書
- ◎地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◎令和2年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- ◎北海道内における大学入学共通テスト会場の複数設置に関する意見書
- ◎林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- ◎国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書
- ◎義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書
- ◎私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書

支援する行政が、小規模を助けないことは弱い者いじめではないかと皆さん怒り心頭でした。
II 経済委員会で質問しましたね。（下記写真）

り、事業者に割り振った限度額がすぐいっぱいに。なかなか繋がらない電話が繋がっても、高額の部屋しか残っていない等々。

II前頁にも記載されていまして、
たが、「ふつこう割」よりは改
善された「どうみん割」なのに、
混乱している点は?

混乱の 「どうみん割」 とは

～対象外の
事業者も出る～

△平出△「どうみん割」は緊急
経済対策の一環ですから、経済
委員会でも質問できるのです。

多様な旅行の仕方がありますので、行政は利用者のニーズに合った旅を楽しめるよう選択肢の幅を狭めてはいけないと指摘

各市町村が発行するプレミアム商品券で小規模事業所も利用可能にしたいとの答弁は引き出

今回のコロナ禍に対する国や道・市町村の支援策は少額であっても結構あります。なにせ決定が遅く可否さえの連絡がないとのお叱りがあります。まだ締め切りまで時間もありますので、諦めずにトライしてください。お困りの点はぜひご連絡をお願いいたします。



函館朝市市場調査～賑わいは多少戻る～



◆ 函館交運勞協清掃活動（函館西部地区）

で見る 陽子の 道政日記



◀ 旧道議会庁舎



▼ 新道議会庁舎（左側は旧庁舎）



▲ 函館中央LC植栽ボランティア
(五稜郭公園)

7月3日道議会本会議において公安委員再任を探討する場で、私たち民主党・道民連合は会派全員が退席しました。昨年7月は会派全員による「ヤジ排除」が、政治的中立性や民主警察の原則を守つていない、そしてそれを監督する立場の道公安委員会がその責任を果たしていないからです。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しています。緊急事態宣言解除から2ヶ月が過ぎようとしていますが、今もまた感染は止まることなく、様々な面で感染拡大前には程遠い状況が続き、支援を必要としている方々も増えています。この間で生きる範囲を狭く、自分の自由な状況を見て皆様の声を聞き、あるいは電話でご意見を伺つてきました。このウイルスと「共存」しうる生活様式を考えていかなければなりませんが、そのために皆様の切実な声と願いを道政に反映し、実現できるよう今後も積極的に声を挙げていきま

あとがき

残念ながら、2020年ビアパーティーは中止します

皆さんに毎年お楽しみいただいている恒例の「陽子の納涼ビアパーティー」は、今年度は苦渋の選択をし中止と決定いたしました。屋外ですから風通しは良くても、ソーシャルディスタンスを取るには会場が狭いので諦めることいたしました。来年はぜひ皆さんと元気にお会いできることを楽しみにしております。早く収束しますようにお祈りいたします。

